



雨にも負けずヨーヨー釣りに挑戦!



テントの中で演奏



雨の中でも華麗な演技を披露

短い夏を楽しむ

摩周の里 夏まつり



カラオケで熱唱!

摩周の里 夏まつりが7月13日、役場前駐車場特設会場で開催されました(14日は雨天のため中止)。同実行委員会(近江屋茂実行委員長)が主催したもので、今年で9回目。町民有志の皆さんが中心となって、多彩なイベントを企画しました。雨混じりでの開催となりましたが、缶けりや縄跳び、カラオケなどのイベントのほか、弟子屈小・中学校の吹奏楽部による演奏や、町内のバトンクラブ2チームによる発表などが行われました。会場には食べ物やゲーム、フリーマーケットなどの屋台も多く出展。

来場した皆さんは雨具を身につけ、ゲームの屋台で楽しんだり、ビールや食事を楽しんだり、大人も子どもも夏祭りならではの雰囲気味わい、年に一度の夏の恒例行事を楽しんでいました。



入賞牛を囲んで



馬の部最優秀賞

田良文牧場(吉田雄貴さん(札友内))
 □馬の部▼
 最優秀賞/
 ヒカルベガ
 (倉田昭八
 さん(川湯)
 所有)
 ▼最多出陳
 賞/川湯パ
 ーク牧場
 (長谷川義
 信さん(川
 湯))

自慢の牛馬を競い合う

第67回弟子屈町家畜共進会

町とJA摩周湖の共催の第67回弟子屈町家畜共進会が6月8日、別家畜共進会場で行われました。今年、乳牛の部に5戸の酪農家から22頭が、馬の部に5戸の馬飼養者から9頭が出陳され、盛大に開催されました。

主な審査結果は次のとおりです。

町の話



町の話

てしかがの未来の中心市街地づくり

第1回中心市街地再構築全体構想町民会議



佐藤代表による講演



さまざまな立場から参加した皆さん

中心市街地全体構想町民会議(今井慎也委員長)の第1回会議が7月22日、町役場で開催されました。

同会議は、町総合計画を中心とする各施策に関する計画の推進と合わせ、公共施設の統廃合や集約化、市街地の空洞化の抑制と賑わいの創出、町民が集うためや交流人口拡大による地域と観光の拠点作り、温泉熱を利用した発電や温泉の二次利用、民間活力の導入などを中心に、中心市街地の再構築を議論するために設置されました。

会議は、公募で選ばれた町民の方2人を含め、町長などの行政や議会、経済、金融、地域、子どもたちの保護者の代表など、28人の委員で構成され、幅広い意見を集約します。今後は月1回程度の会議を重ね、中心市街地全体構想の素案を町に提言することとなります。

委員長に就任した今井さんは「将来につながる大きな事業。未来に意味ある形を残せるようがんばりたい」と話していました。

第1回会議では、各委員に辞令交付が行われたあと、町の政策支援業務を行っている(株)RERA WORKS代表の佐藤大行さんによる「ハードとソフトの融合が街をステキにする」と題した講演とワークショップが行われ、委員それぞれが弟子屈の未来について考えました。



今井委員長からあいさつ

町の話



町の話

NEON ~未完成な僕らの新章開始~

第58回弟子屈高校文化祭



3年A組による「Nostalgic roman」



3年B組による「恐怖の館~coming soon~」



2年生による「国志无双」



1年生による「1st Action」

第58回弟子屈高校文化祭が7月13日から14日にかけて開催されました。

今年のテーマは「NEON~未完成な僕らの新章開始~」。あいにくの雨となったため、予定されていたパレードは中止。夏まつり会場で披露しているアトラクションは、体育館で行われました。しかし、生徒たちの熱気はいつも以上に上！大いに盛り上がりました。

その他にも、各クラスごとに趣向を凝らしたホームルームスピース、委員会や部活動の展示などが行われました。



パレードコースの清掃も実施